

# STAR

## ドリームハロー オート装置

### 取扱説明書・部品表

製品コード K27975  
型式 NR10-EF330

●適応トラクター  
ヤンマー EF220/222/224/226/228  
EF324/326/328/330/334/  
338/342/650/655  
AF322/324/326/328/330/  
333/336/339/342

●適応ドリームハロー  
NS, NR/08, 10, 20タイプ

#### △注意

この製品を安全に、また正しくお使いいただくために、必ずこの取扱説明書をお読みください。

- 間違えた使い方をするとう事故を引き起こすおそれがあります。
- お読みになった後は、必ず製品の近くに保管してください。

#### 本製品の使用目的

- このオート装置は、ドライブハローのレーキの動きをセンサで感知し、その信号をトラクタに伝え、ドライブハローの深さの調節を、トラクタの油圧コントロールでおこない、耕深を一定に規制するものです。使用目的以外の作業には、決して使わないでください。
- オート装置は、決められたトラクタ型式と作業機の型式に合うように設計してあります。それ以外での使用は、しないでください。
- 本文中のドライブハローの名称には、ウィングハローも含まれています。

#### 安全に作業をするために

#### △注意

- トラクタの取扱説明書「油圧コントロール」の項をよく読んでください。
- 作業機の取扱説明書をよく読んでください。
- オート装置の調整をするときは、平らで固い場所を選び、いつでも危険をさけられる態勢でおこなってください。
- オート装置の調整をするときは、トラクタの駐車ブレーキをかけ、PTO変速レバーを「中立」の位置にしてください。
- オート装置の調整で、作業機を上げ下げするときは、周囲の人や物に注意してください。
- オート装置の調整中に、突然作業機が上下するおそれがあります。十分注意してください。
- トラクタのまわりや作業機との間に、人が入らないようにしてください。
- オート装置の調整がすんだら、適正な工具を使い、確実にボルト・ナット類を締め付けてください。守らないと、傷害事故や機械の損傷につながります。

## 組立

オート装置の組付けは、部品表を参照して組立ててください。文章中の番号は部品表の番号です。

### △注意

●オート装置を組付けるときは、平らで固い場所を選び、いつでも危険をさけられる態勢でおこなってください。守らないと、ケガや機械の損傷の原因になります。

●オート装置を組付けるときは、ドライブハローのスタンドを使用し、レーキをフリーにしてください。

- (1) 土引きハンドルを解除し、レーキをロックしないで代かき作業状態にしてください。
- (2) レーキが他のものにふれていないで、自然に垂れ下がっているようにしてください。

① WASシリーズのウイングハローは、中央レーキの4ページ図の位置に①止ピンHR8を取付け、②平座金③割りピンで抜け止めをします。③割りピンは④の穴へ取付けます。

#### 補足

WBS、WGS、WRSシリーズのウイングハロー及びHS、HR、HRHシリーズのドライブハローには、止ピンHR8が装備されています。

② ドライブハローの耕耘部カバー中央より左側にあるカラーキャップを外し、そこへ④センサアーム台を⑤ボルト⑥ばね座金で取付けます。

③ ⑦プッシュロッド415を①止ピンHR8へ取付け、③割りピンで抜け止めをし、⑦プッシュロッド415のもう一方を④センサアーム台の下記の穴へ取付け、⑨Rピンで抜け止めをします。

HRH-10  
WAS-00 型ハロー ⇒ ①  
WBS-05

NS08  
NS10 WBS-00  
NS20 WGS-00 型ハロー ⇒ ③  
NR08 WGS-01  
NR10 WRS-00  
NR20

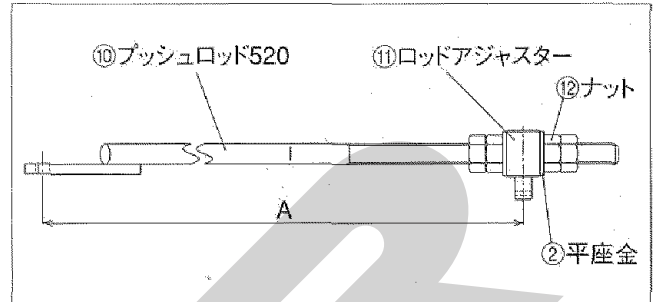
④ ⑩リンク取付板AをヒッチアームLの内側へ、⑩ボルト⑪ばね座金⑫ナットで取付けます。

#### 補足

⑩リンク取付板Aには、⑬リンクA⑭平座金⑮E形止め輪を組付けてあります。

⑤ ⑩プッシュロッド520を⑬リンクAへ取付け、⑮割りピンで抜け止めをし、⑪ロッドアジャスターを④センサアーム台の④の穴へ取付け、⑭平座金⑯Rピンで抜け止めをします。

⑩プッシュロッド520と⑪ロッドアジャスターのA寸法を、下記の通りに仮調整します。



A寸法

NS08、NS10、NS20 型ハロー……405mm  
NR08、NR10、NR20

WAS-00 WRS-00 型ハロー……420mm  
WBS-05

WBS-00  
WGS-00 HRH-10 型ハロー……440mm  
WGS-01

#### 補足

- ⑩プッシュロッド520には⑪ロッドアジャスターを、⑫ナット⑭平座金で組付けてあります。
- ⑩プッシュロッド520の最終の長さ調整は、次の「調整のしかた」の②でおこなってください。

## 調整のしかた

### △注意

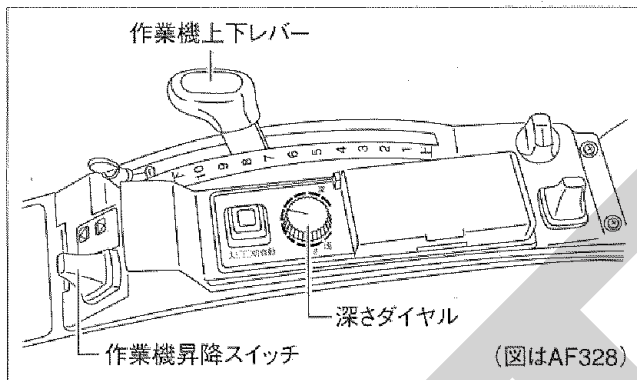
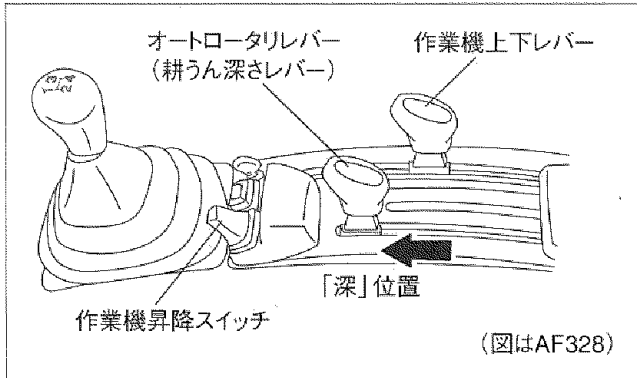
- トラクタの取扱説明書「各操作部のはたらき」の項をよく読んでください。守らないと、ケガや機械の損傷につながります。
- オート装置の調整をするときは、トラクタのエンジンを停止し、メインスイッチを「切」にして、おこなってください。守らないと、ケガや機械の損傷につながります。

オート装置を使用する場合の操作・調整は、トラクタの取扱説明書をよく読み、おこなってください。

## ① トラクタにドライブハローを装着します。

ドライブハローの取扱説明書をよく読み、トラクタにドライブハローを装着してください。

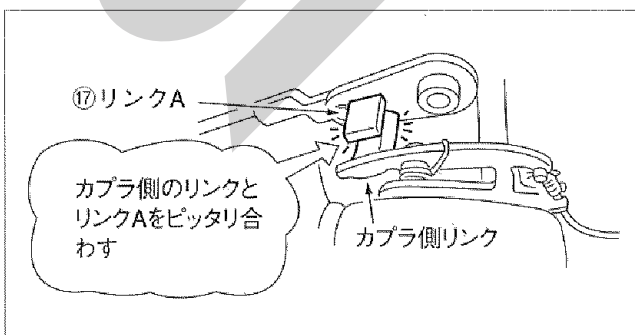
- (1) トラクタのオートロータリレバーまたは深さダイヤルを「深」位置にして、エンジンを始動します。



- (2) ドライブハローのスタンドを外し、トラクタの作業機上下レバーを操作し、ドライブハローのレーキを地面から2～3 cm浮かせ、エンジンを停止します。

## ② プッシュロッド520の長さ調整

⑩リンクAがカブラ側のリンクに軽く接触するように、⑪プッシュロッド520の長さを⑫ナットで調整します。



## トラクタのスイッチの使い方

### ① メカオート仕様トラクタ

#### オート操作

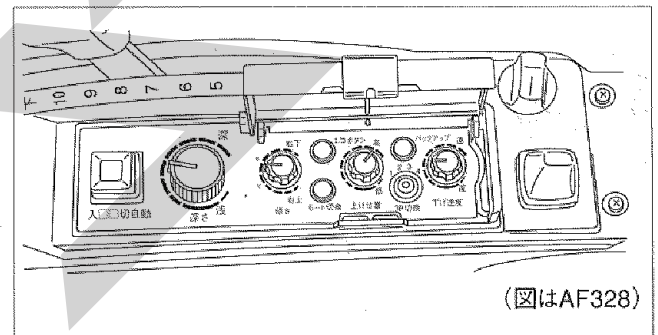
トラクタの取扱説明書「ロータリ耕での耕深設定のしかた」の項をよく読み、操作してください。

### ② UFO仕様トラクタ

トラクタの取扱説明書「UFO仕様について」の項をよく読み、操作してください。

#### (1) 3 P 切換スイッチの位置

トラクタの機種により3 P 切換スイッチの位置は異なりますので、トラクタの取扱説明書「UFO仕様について」の項をよく読み、3 P 切換スイッチをセットしてください。



#### (2) オート操作

トラクタの取扱説明書「UFO仕様について」の「ロータリ作業」の項をよく読み、操作してください。

### ③ 保守・点検整備

作業が終了したら、オート装置の動く部分に注油し、サビを防いでください。

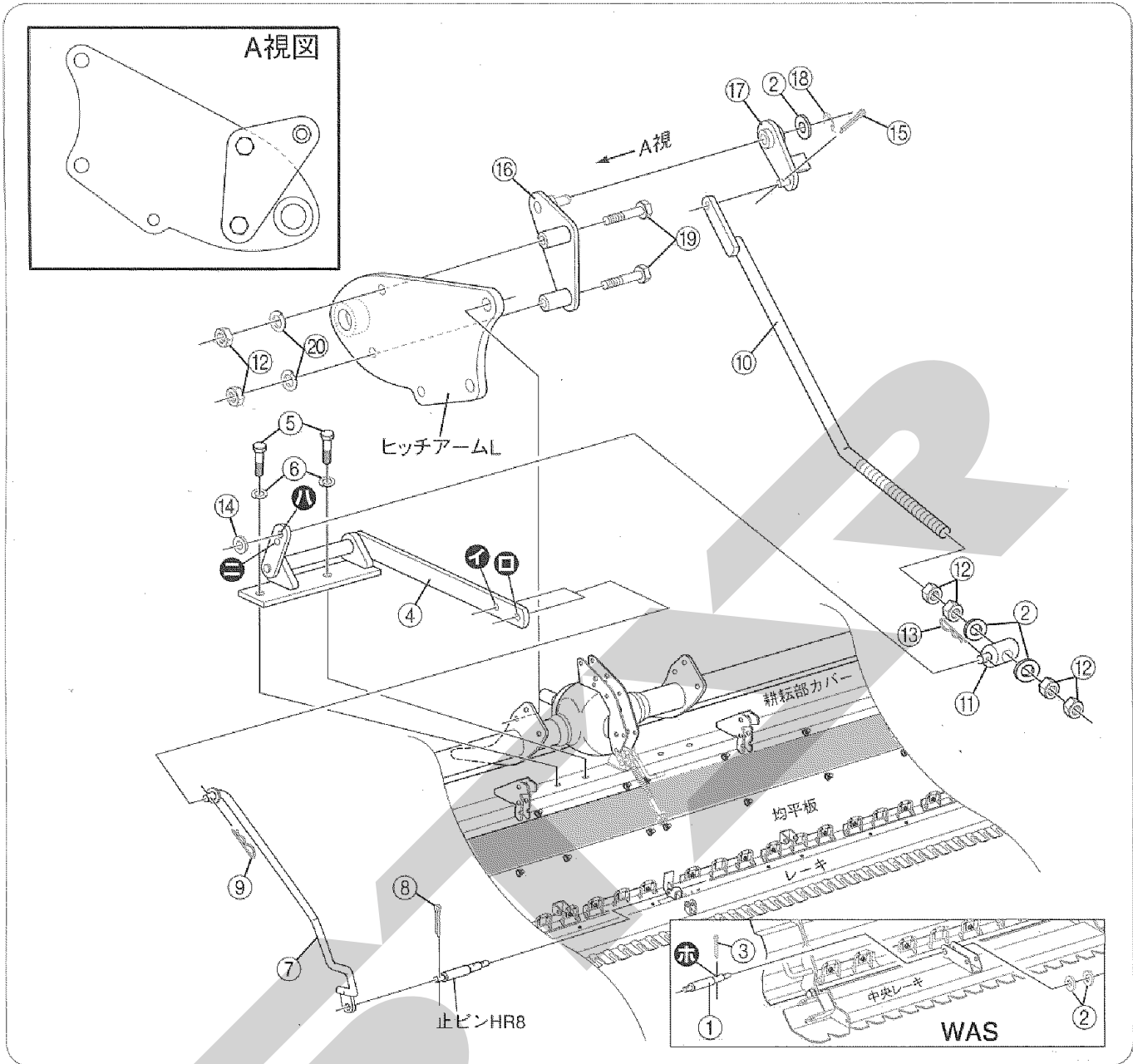
## その他・補足

ニプロSカブラには、別途オート装置ES19-US535(8182 923000)またはES19-US324(8182 928000)が必要です。

#### 補足

トラクタにより、Sカブラに取付けるオート装置は異なりますので注意してください。





No.	部品番号	部品名	数量	備考	No.	部品番号	部品名	数量	備考
1	4647 121000	止ピンHR8	1		11	1290 510000	ロッドアジャスター	1	
2	0930 012000	平座金 M12	5		12	0410 012001	ナット M12	6	
3	0832 103225	割りピン 3.2×25	1		13	0832 200010	Rピン A-10	1	
4	8172 305000	センサアーム台	1		14	0930 010000	平座金 M10	1	
5	0310 010020	ボルト M10×20	2		15	0832 102020	割りピン 2×20	1	
6	0931 010000	ばね座金 M10	2		16	8172 288000	リンク取付板A	1	
7	8172 335000	プッシュロッド415	1		17	8172 286000	リンクA	1	
8	0832 102520	割りピン 2.5×20	1		18	0800 300010	E形止め輪 E-10	1	
9	0832 200008	Rピン A-8	1		19	0310 012070	ボルト M12×70	2	
10	8172 307000	プッシュロッド520	1		20	0931 012000	ばね座金 M12	2	

※部品注文の際には、部品番号の頭にESをつけてご注文お願い致します。 例) No.1 ES4647121000